

令和4年度 四国ブロック
医療ソーシャルワーカー
大会・第14回徳島県医療
ソーシャルワーク学会



演題募集!!

大会テーマ

「医療ソーシャルワーカーのストレス・マネジメント」

～やりがいを持って、MSWを続けて行こう～

開催日時……令和5年2月19日（日）

9:30～16:00～

- 新人の方のフレッシュな発表も歓迎！
- ベテランの方の年季の入った発表も歓迎！
- 実践を言語化していきましょう！

まずはお問い合わせください

認定医療ソーシャルワーカー12ポイント
（参加7P）＋（学会発表5P）取得

徳島県医療ソーシャルワーカー協会

Mail:515-msw-kyokai@mail.hosp.go.jp

令和 4 年度四国ブロック医療ソーシャルワーク大会・

第 14 回徳島県医療ソーシャルワーク学会

開催要項

1. 目 的 対人支援において他者との対人関係を大事にする医療ソーシャルワーカー（MSW）は、働く環境やその業務の特性、また家庭の状況などさまざまなストレスが存在している。MSW として、クライアントに貢献したいという想いがあっても、組織内外のパワーバランスの影響を受け、その援助活動が実現できない事態に悩みやストレスを抱える状況は多い。ストレスは、時として MSW の負担にもなるが、しかし向き合い方によっては自身の力にもつながることも体験的に経験してきている。今回、「医療ソーシャルワーカーのストレス・マネジメント」の著者の一人、檜木博之先生（静岡福祉大学・准教授）から、ソーシャルワーク実践上にあるストレスを MSW の力に変えて行く方法、MSW を続けて行くためのストレスとの向き合い方、ストレス・マネジメントについて学びを深めたいと思う
2. 大会テーマ 「医療ソーシャルワーカーのストレス・マネジメント」
～やりがいを持って、MSW を続けて行こう～
- 3 主 催 徳島県医療ソーシャルワーカー協会
共催 香川県医療ソーシャルワーカー協会
高知県医療ソーシャルワーカー協会
愛媛県医療ソーシャルワーカー協会
4. 参加対象者 四国 4 県の MSW 協会会員、MSW を目指す学生等
5. 日 時 令和 5 年 2 月 19 日（日） 9：30～16：00 入室開始：9:00～
6. 会 場 zoom オンライン開催
7. 定 員 100 名
8. 参 加 費 無料
9. プログラム 午前の部
9：00～9：30 受付開始
9：30～9：40 注意事項、開催挨拶（徳島県協会）
9：40～11：10 講演（90 分）
【講師】 静岡福祉大学 心理福祉学科 准教授 檜木 博之先生
【演題】「医療ソーシャルワーカーのストレス・マネジメント」
～やりがいを持って、MSW を続けて行こう～
11：10～11：40 意見交換・ブレイクアウトルーム「講演を聴講して」
11：40～12：00 共有と講師アドバイス

12：00～13：00 休憩（昼食）

午後の部

13：00～15：10 実践発表 テーマ「ソーシャルワーク実践」

【コメンテーター】静岡福祉大学 心理福祉学科 准教授 檜木 博之先生

【座長】徳島県協会担当

13：00～14：00 第一部

演題 1～4 香川、高知、愛媛、徳島から各 1 題発表

（10 分発表 5 分質疑応答）

14：00～14：10 休憩

14：10～15：10 第二部

演題 5～8 香川、高知、愛媛、徳島から各 1 題発表

（10 分発表 5 分質疑応答）

15：10～15：20 総括 コメンテーター 檜木先生

15：20～15：30 休憩

15：30～15：50 各県の近況報告及び意見交換（各県 5 分以内）

15：50～15：55 事後アンケートの周知（徳島県協会事務局）

15：55～16：00 閉会の挨拶（高知県協会）

16：00 終了

10. 申込方法 別添案内の QR コードを読み取り、メール（キャリアメールは不可）にて申し込みをお願いします。

申し込み開始：2022 年 12 月 16 日（金）正午開始

申込み締め切り：2023 年 2 月 4 日（土）正午まで

○ 申込は先着順に受け付け、定員に達した場合は締め切らせていただきます。

○ 開催日の 1 週間前までに事務局より、zoom 参加アドレスおよび当日資料をメール送信いたします。

11. 問合せ先 徳島県医療ソーシャルワーカー協会 事務局

徳島県板野郡板野町大寺字大向北 1 - 1

東徳島医療センター 地域医療連携室 担当：大森

TEL：088-672-1171 FAX：088-672-4266

E-mail：515-msw-kyokai@mail.hosp.go.jp

第14回 徳島県医療ソーシャルワーク学会

【演題及び抄録原稿募集要項】

徳島県医療ソーシャルワーク学会は日頃の皆さんのソーシャルワーク実践を報告する機会として開催されている数少ない貴重な学会です。

実践報告は自分自身の実践を振り返る機会になるだけでなく、学会発表という実績が認定医療ソーシャルワーカー取得ポイントにもなっています。医療ソーシャルワーカーとしての実践を省察し、さらに実践の言語化を行い、他者に伝えるということは発表者、参加者に大きな相互作用を生み出す学びの場になる事と思います。

今年度は、徳島県担当で四国ブロック医療ソーシャルワーク大会も同時開催とするため、

令和5年2月19日（日）に開催を予定しています。四国4県の医療ソーシャルワーカーの皆様から多くの実践報告をお申込みいただきたく、お願い申し上げます。

抄録原稿提出締切日：令和4年12月16日（金）

1. 演題申込者及び発表者の資格

原則として徳島県医療ソーシャルワーカー協会会員及び四国ブロック（愛媛県、香川県、高知県協会）の会員に限ります。非会員の方は演題申込前に各県協会の入会手続きを行って下さい。

2. 倫理上の対応及び表記

演題発表および抄録原稿につきましては、個人情報に配慮し且つ以下に留意した表記をお願いします。

- 1) 事例に使用する対象者の氏名はイニシャルでなく、A氏、B氏といった任意のアルファベットを用いる事。
- 2) 年齢は、70歳であれば『70歳代前半』とすること。
- 3) その他、個人を特定できる内容は、影響のない範囲で変更すること。
- 4) 文体は『…である』調とし、新かな、常用漢字、算用数字、慣用の単位符号を用いること。
- 5) 図、表及び写真には図1、表1及び写真1の番号をつけること。
- 6) 年号は原則元号とすること。例：昭和64年、平成24年。
- 7) 演題発表の参考文献の使用があれば、文献名、著者若しくは編集者、発行元を明記すること。

3. 演題申し込み及び抄録原稿の提出

- 1) 徳島県医療ソーシャルワーカー協会事務局（mail:515-msw-kyokai@mail.hosp.go.jp）までメールにて発表予定の仮となる「演題名」を送信してください。受信後、必要な様式、注意事項などをメールにて返信します。
- 2) 抄録は、演題名、発表者及び所属、共同発表者、本文（1600字以内）をA4タテ/1頁で記述して下さい。本文は「目的」「方法」「結果」「考察」「結論」の形式でまとめて下さい。抄録は締め切り日までに Word形式のまま事務局へメールにて送信して下さい。
- 3) 受信後1週間以内に徳島県医療ソーシャルワーカー協会より採否を決定し、メールにて連絡します。

4. 発表方法及び時間

- 1) 発表形式は MicrosoftPowerPoint 使用、ZOOM オンライン発表。
事前に画面共有後の操作を自身で学んでおいてください。
- 2) 発表時間は 10 分、質疑応答 5 分を予定します。
質問はチャット送信または LIVE 質問となります。
- 3) 発表の順番その他必要事項は、準備出来次第、事務局より発表者へメールにて連絡します。

5. 抄録と発表データ

- 1) 抄録は、学会開催 1 か月前に参加申込者へ随時、メールにて配信します。個人情報、著作権について事務局にて確認はしますが、発表者側でも確認をお願いします。
- 2) 当日の PowerPoint データは PDF に変換（1 頁に複数スライド印刷）し、開催 1 週間前までに参加者へメールにて配信します。ファイル容量、データ内の画像データ容量を少しでも小さくできるように調整をお願いします。基本的に 1 ファイル 3 MB 程度でお願いします。

<問い合わせ先>

〒779-0193 徳島県板野郡板野町字大寺字大向北 1-1
東徳島医療センター 地域医療連携室内 事務局：大森
TEL：088-672-1171 FAX：088-672-4266
mail：515-msw-kyokai@mail.hosp.go.jp